

平成22年度 予算委員会(3月8日~10日)

2月定例議会の休会日に平成22年度の予算委員会が議場で開催されました。我が「市民ネット・社民・無所属会派」からは大野議員が代表で立ちました。

発言は、会派の人数によって時間と順番が割り当てられますので、いつも4か5番目です。

### 【大野議員の質疑】

- 8日 1. 不正経理問題について  
2. 次世代育成支援行動計画について
- 9日 1. ハツ場ダム本体工事の予算計上について  
2. 千葉県教育振興基本計画について
- 10日 1. 北総線運賃問題について  
2. 千葉県有機農業推進計画について

我が会派の皆さんは質問を考える時、他の議員と同じ質問の繰り返しにならないように苦心しています。



答弁者を勝手に変えられるんだ。変だなあ。



驚いた事に 大野議員の発言の冒頭に



知事答弁の要求に対して通告書に知事(総務部)となっています。(カッコ)を頼んだ覚えも無いので不安でございます。(カッコ)をつけないで 知事答弁をお願いします。

平成21年度にも県内各部局において、不正経理が監査委員から指摘されています。これらも悪質な腫瘍とはいえないのでしょうか？知事、お答えください(昨年の11月から1月までの3ヶ月間で**全492機関のうち 半分248機関**において 3,577,195円の不正経理が行われてきたとの監査報告)

### 【小宮総務部長】

平成20年度以前のもののよう**に組織的、且つ あるいは悪意で行った悪質な**ものではなく(中略)適正な経理処理を徹底するということが県庁全体の中に完全に浸透するまでの間に、担当の職員が**問題意識を十分に持っていない**あるいは、**ケアレスミス**といった まさに **過失的なこと**でそうした処理が行われたことだと思えます。

私たちの会派に届いた**内部告発文書**を3月2日の夕刻にコンプライアンス委員会及び、コンプライアンス本部長(知事)に提出いたしました。知事は本部長としてどのような扱いをこの内部告発について行いますか、伺います。

このご指摘の内部文書の中では、**客観的な事実を証明できるような事実はございません**でしたので、コンプライアンス委員会に助言を求めたり、あるいは 追加で私共の方で調査を行うと言うような事は考えてはおりません。

90年代にもありました。内部告発が何度も取り上げられていますが、**それに真摯に向き合わず 調査をしなかったことが今回の不正経理の大きな一因である**と部長、議会で答弁なさったではありませんか。また、その同じ歴史を繰り返すおつもりですか？

今回のご指摘の文書の中で **そうしたより具体的な、何年の何月何日に誰が誰に対して**ということがあれば、そうしたことは是非調査したいなと 文書を拝見させていただきましたが、そうしたことがございませんでしたので、調査には至らないということでございます。

1つでも、何年何月何日、誰が誰に どうしたと具体的な事を思い出して、告発してください。

